



相馬港 2025

PORT OF SOMA



福島県相馬港湾建設事務所



港 湾 施 設



係留施設

ふ 頭	バース	名 称	延 長	水 深	対象船型	エプロン幅	主要取扱品目
1 号 ふ 頭 (公共・8バース)	－	物 揚 場	395m	－ 3.0m	小 型 船	5m	－
	1－1	2,000トン岸壁	90m	－ 5.5m	2,000D/W	15m	鉱産品
	1－2	2,000トン岸壁	90m	－ 5.5m	2,000D/W	15m	鉱産品
	1－3	5,000トン岸壁	130m	－ 7.5m	5,000D/W	20m	農水産品・ 鉱産品・ 金属機械工業品
	1－4	5,000トン岸壁	130m	－ 7.5m	5,000D/W	20m	鉱産品・化学工業品
	1－5	5,000トン岸壁	130m	－ 7.5m	5,000D/W	20m	鉱産品
	1－6	2,000トン岸壁	90m	－ 5.5m	2,000D/W	15m	化学工業品
	1－7	2,000トン岸壁	90m	－ 5.5m	2,000D/W	15m	鉱産品
	1－8	2,000トン岸壁	90m	－ 5.5m	2,000D/W	15m	鉱産品・化学工業品
2 号 ふ 頭 (公共・4バース)	2－1	2,000トン岸壁	90m	－ 5.5m	2,000D/W	15m	鉱産品・ 金属機械工業品・ 軽工業品
	2－2	5,000トン岸壁	130m	－ 7.5m	5,000D/W	20m	鉱産品・ 金属機械工業品・ 化学工業品
	2－3	5,000トン岸壁	130m	－ 7.5m	5,000D/W	20m	鉱産品・ 金属機械工業品・ 化学工業品
	2－4	30,000トン岸壁	240m	－ 12.0m	30,000D/W	20m	林産品・ 鉱産品・ 化学工業品
	－	物 揚 場	550m	－ 4.0m	小 型 船	10m	－
3 号 ふ 頭 (公共・2バース)	3－1	30,000トン岸壁 (耐震強化岸壁)	240m	－ 12.0m	30,000D/W	20m	林産品・ 鉱産品・ 特殊品
	3－4	10,000トン岸壁	170m	－ 10.0m	10,000D/W	20m	金属機器工業品
4 号 ふ 頭 (専用・2バース)	JAPEX No1	LNGドルフィン	480m	－ 14.0m	143,000G/T		化学工業品
	JAPEX No2	LNGドルフィン	110m	－ 7.8m	5,700G/T		化学工業品
5 号 ふ 頭 (公共・1バース)	5－4	2,000トン岸壁	100m	－ 5.5m	2,000D/W	15m	鉱産品・化学工業品
5 号 ふ 頭 (専用・3バース)	5－1 5－2	揚 炭 棧 橋	560m	－ 14.0m	60,000D/W		鉱産品・化学工業品
	5－3	揚油ドルフィン	140m	－ 7.5m	5,000D/W		化学工業品
計			4,175m				

荷役機械

機 械 名	つり上げ荷重	能 力	設置場所	その他の付属施設
揚力42.2トンタイヤマウント型 水 平 引 込 式 ク レ ーン	42.2トン	200 ～ 360㎡ /h	2号ふ頭地区	クラムシェル型バケット12㎡ H型エンジンバケット1.0㎡ オレンジピール型バケット8㎡ 伸縮式スプレッド20ft～40ft

※コンテナ荷役可能

航路標識（海上保安庁管理）

名 称	位 置	灯 色	灯質周期	灯 高 (m)		光達距離 (カイリ)	構 造	初点灯日
				平均水面上	基礎 上			
相 馬 港 沖防波堤北灯台	N 37 ° 52' 3" E140 ° 58'35"	群閃緑光	毎 6 秒に 2 閃光	15.1	11.5	5.0	白 色 塔 形 (鉄 造)	平 成 7 年 3 月 20 日
相 馬 港 沖防波堤南灯台	N 37 ° 50'38" E140 ° 58'24"	単閃赤光	毎 4 秒に 1 閃光	14.7	10.6	5.0	赤 色 塔 型 (コンクリート造)	昭 和 53 年 12 月 28 日
相 馬 港 北防波堤灯台	N 37 ° 51'34" E140 ° 58' 4"	群閃赤光	毎 6 秒に 2 閃光	10.4	8.4	5.0	赤 色 塔 形 (コンクリート造)	平 成 8 年 12 月 10 日

その他の施設

曳 船 【 福 島 汽 船 株 】	3,600馬力×1隻 4,000馬力×2隻
-------------------	-----------------------

荷さばき施設

種 別	名 称	面 積
上 屋	県 営 1 号 上 屋	1,000㎡
	県 営 2 号 上 屋	2,546.06㎡
	県 営 3 号 上 屋	3,410.690㎡

保管施設

種 別	名 称	数 量
野 積 場	1 号 ふ 頭 野 積 場	97,387㎡
	2 号 ふ 頭 野 積 場	101,166㎡
	3 号 ふ 頭 野 積 場	19,421㎡
倉 庫	㈱ ファイマテック 原料 倉 庫	2,016㎡
	㈱ 辰 巳 商 會 倉 庫	1,317㎡
	相馬港湾運送 ㈱ 仮 設 テント 倉 庫	640.69㎡
	全 農 物 流 ㈱ 倉 庫	2,058.12㎡
	相馬エネルギーパーク(合同)石炭湿灰倉庫	2,000㎡
サイロ	相馬エネルギーパーク(合同)木質ペレット倉庫	7,500㎡
	太平洋セメント ㈱ 1 号 セメントサイロ	4,000t
	太平洋セメント ㈱ 2 号 セメントサイロ	5,000t
	相馬共同火力発電 ㈱ 石炭灰サイロ	5,000t
	相馬共同火力発電 ㈱ 2 号 石炭灰サイロ	5,000t

水域施設

種 別	名 称	面 積
泊 地	－ 3.0m 泊地	23,300㎡
	－ 4.0 m泊地	37,800㎡
	－ 5.0 m泊地	11,000㎡
	－ 5.5 m泊地	58,400㎡
	－ 7.5 m泊地	291,700㎡
	－ 10 m泊地	186,000㎡
	－ 12 m泊地	234,058㎡
	－ 14 m泊地	1,254,000㎡

外郭施設

種 別	名 称	延 長
防 波 堤	南 防 波 堤	1,581m
	波 除 堤 (南)	65m
	波 除 堤 (1 号 ふ 頭)	100m
	波 除 堤 (2 号 ふ 頭)	400m
	波 除 堤 (3 号 ふ 頭)	100m
	沖 防 波 堤	2,730m
	北 防 波 堤	1,097m

港湾の種別

種 別	名 称	指定月日
港 湾 法	重 要 港 湾	昭和 49 年 4 月
港 則 法	特 定 港	平成 29 年 10 月
関 税 法	開 港	昭和 63 年 6 月
植物防疫法	輸 入 植 物 指 定 港	平成 11 年 4 月



港湾施設使用料・入港料



種 別			単 位		料 金
港 湾 施 設 使 用 料	係 留 施 設	定 期 船	12時間まで	12時間 1t	2円
			12時間超	12時間 1t	1円
	上 屋	定期船以外船舶	12時間まで	12時間 1t	4円
			12時間超	12時間 1t	3円
			30日以内	1日 1㎡	19円
	野 積 場	舗 装 地	30日超	1日 1㎡	38円
			3月以上の専用	1月 1㎡	590円
			30日以内	1日 10㎡	22円
			30日超	1日 10㎡	44円
			3月以上の専用	1月 10㎡	685円
設 置 機 械	荷 役 機 械	タイヤマウント型水平引込式クレーン	30分		6,000円
	港 湾 施 設 用 地	電柱（支柱・支線柱・支線等含む） 管 類 の 埋 設 広 告 板（塔）の設置 事 務 所 の 設 置 倉庫・荷役機械・工作物の設置 そ の 他	1年 1本		1,500円
			1年 1㎡		370円
			1年 1㎡		740円
			1年 1㎡		740円
			1年 1㎡		370円
			1年 1㎡		370円
	船 舶 給 水	10mまで 10m超	10㎡		6,250円
			1㎡		625円
料	プ レ ジ ャ ー ポ ー ト 用 地 指 定 泊 地	動力船 艇長	～7 m	1月	2,400円
			7～14m	1月	3,300円
			14m～	1月	5,600円
		無 動 力 船		1月	1,200円
	入 港 料 (700t以上の船舶)	外 航 船 舶	入港1回	1t	2円
		内 航 船 舶	入港1回	1t	1円

(注) 請求額は、上記により算出した額に消費税10%を加算した額となります（1月以上の港湾施設用地使用料、外航船舶に係る係留施設使用料及び入港料を除く）。



相馬港利用促進に向けた取組み



物流や交流人口の拡大、地域振興に向けた取組みをご紹介します。

相馬港海上コンテナ輸送 利用促進助成事業

福島県相馬港利用促進協議会では、不定期航路となっている相馬港コンテナ航路の利用促進を図るため、相馬港を利用して海上コンテナ輸送を行う荷主及び海運事業者に対する輸送費用の一部助成を行っています。

◎助成金額

海運事業者	相馬港1寄港あたり	50万円
荷主(※)	実入りコンテナ	1TEU当たり2.5万円
	空コンテナ調達・返却	1TEU当たり1.5万円

※輸送経費を負担した企業

助成金額は令和3(2021)年度の例です。当該年度の事業は、通常総会での議決を経て開始されるため、助成金額は変更になる場合があります。

クルーズ船誘致

ー 相馬港クルーズ振興協議会 ー

令和2(2020)年2月に「相馬港クルーズ振興協議会」を設立しました。本協議会では、東北中央自動車道(相馬福島道路)の沿線自治体や商工・観光に携わる21の関係機関を構成員とし、相馬港におけるクルーズ船の寄港による地域振興・観光振興に取り組んでいます。令和4(2022)年7月には相馬港発着のツアーが実施されました。



①令和2(2020)年4月コンテナトライアル
②令和4(2022)年7月クルーズ船「にっぽん丸」寄港



相馬港の概要

概 要

相馬港は、福島県浜通り北部の相馬市及び新地町に位置し、相双地方はもとより、県都福島市を中心とする県北含し広域経済の海の玄関口として、また、背後企業の物流拠点港として重要な役割を担っています。昭和49(1974)年と昭和56(1981)年に全国初のエネルギー港湾の指定を受け、隣接する火力発電所へ石炭を大量かつ安定的に供給する役割を担っています。また、近年では液化天然ガスを東北地方へ効率的に輸送供給する基地にもなっています。

令和3(2021)年と令和4(2022)年に起きた福島県沖を震源とする地震により甚大な被害を受け、復興のため令和4(2022)年7月にはクルーズ船「にっぽん丸」が寄港するなど、物流拠点のみならず、人々の交流拠点としての役割を果たしています。



1号ふ頭利用状況

2号ふ頭利用状況

3号ふ頭利用状況



主要取扱品目	
鋼	材
非 金 属 鉱 物	
セ	メ
ン	ト



主要取扱品目	
石	炭
非 金 属 鉱 物	
コ	ン
テ	ナ
貨	物



主要取扱品目	
木 質	ペ
レ	ット
部	材
石	膏



東北地方、さらには宮城・山形両県南部を包
 1974)年に重要港湾となった相馬港は、
 に供給することが可能なエネルギー基地と
 ます。
 興への取り組みを進めています。一方、令和
 の役割も担う港として取り組んでいます。

火力発電(株)

歴史

年 月	記 事
江戸(嘉永・安政)	北湊又は原釜港と称され、藩租米、塩の積出港として交易が盛んに行われていた。
昭和 35(1960)年 1 月	地方港湾の指定を受け、「相馬港」と命名され、福島県が管理者となる。
昭和 45(1970)年 4 月	福島県港湾建設事務所開設。
昭和 49(1974)年 4 月	重要港湾に指定。
昭和 56(1981)年 4 月	エネルギー港湾として整備決定。
昭和 57(1982)年 7 月	エネルギー港湾建設起工式行われる。
昭和 62(1987)年 7 月	港則法の適用港となる。
昭和 63(1988)年 6 月	関税法による開港指定。
平成 5(1993)年 3 月	エネルギー港湾完成。
平成 11(1999)年 4 月	植物防疫法の輸入植物指定港になる。
平成 21(2009)年 4 月	内航フィーダーコンテナ定期航路開設。
平成 23(2011)年 3 月	東北地方太平洋沖地震発生、港湾施設及び事務所壊滅。
平成 23(2011)年 4 月	商用船舶が震災後初入港。
平成 23(2011)年 12 月	内航コンテナ航路再開。
平成 25(2013)年 1 月	被災した大型荷役機械を新設。
平成 28(2016)年 6 月	被災した公共岸壁 1 バースの復旧工事完了。
平成 29(2017)年 10 月	震災後初のクルーズ船(にっぽん丸)寄港
平成 30(2018)年 3 月	港則法の特定港となる。
令和 2(2020)年 2 月	沖防波堤災害復旧事業完了。
令和 2(2020)年 4 月	相馬港クルーズ振興協議会設立。
令和 3(2021)年 2 月	コンテナトライアル実施。
令和 3(2021)年 2 月	福島県沖地震発生、港湾施設被災。
令和 4(2022)年 3 月	福島県沖地震発生、港湾施設被災。
令和 4(2022)年 7 月	クルーズ船(にっぽん丸)寄港。

頭

4号ふ頭

【LNG】石油資源開発(株)

【電力】福島ガス発電(株)

(株)レゾナック

5号ふ頭

上屋利用状況



主要取扱品目

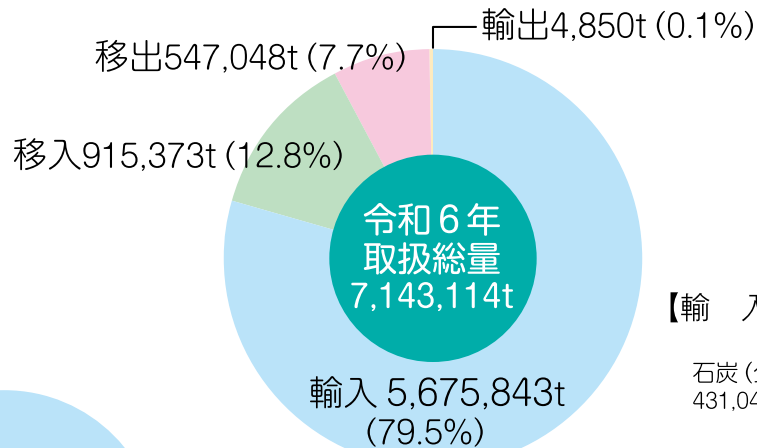
線 材

米

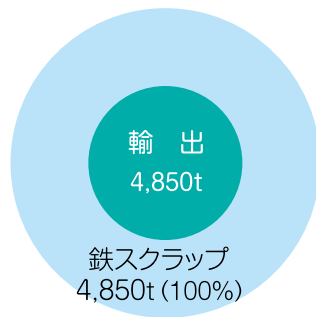


1. 輸移出入構成

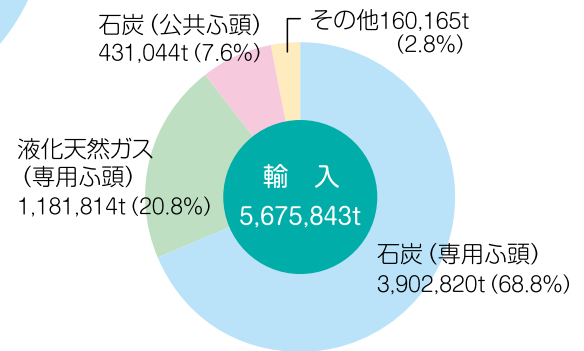
【全 体】



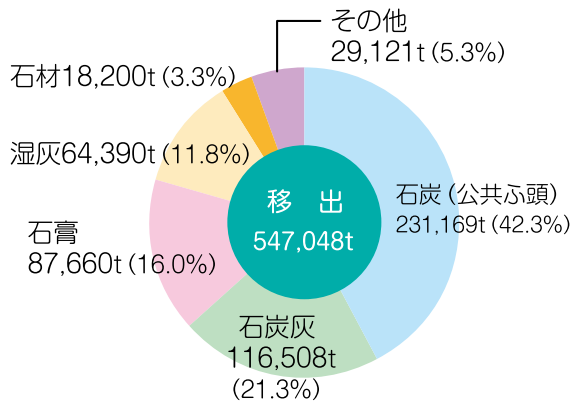
【輸 出】



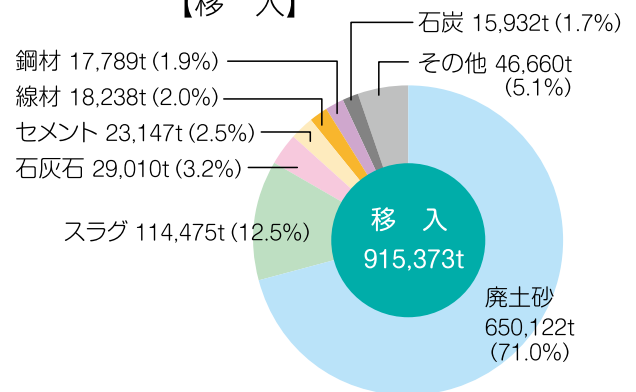
【輸 入】



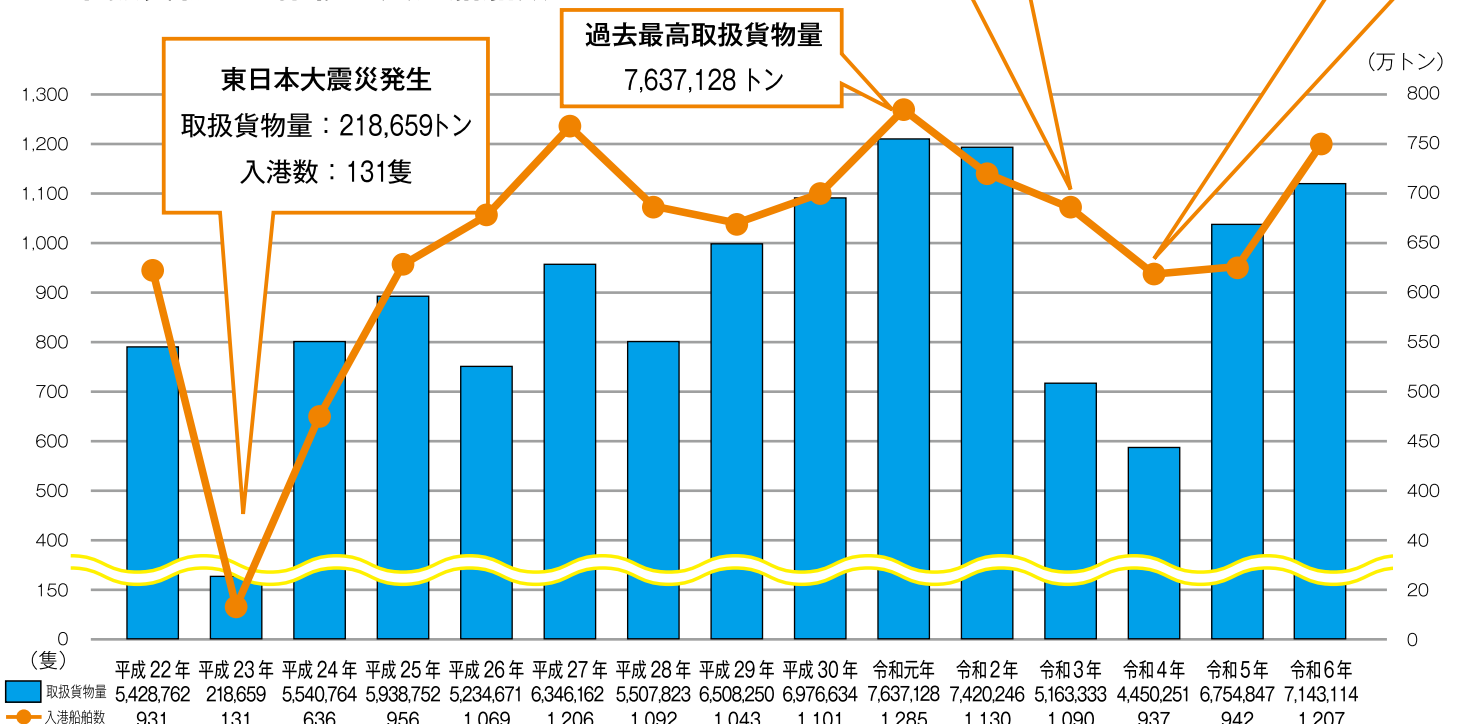
【移 出】

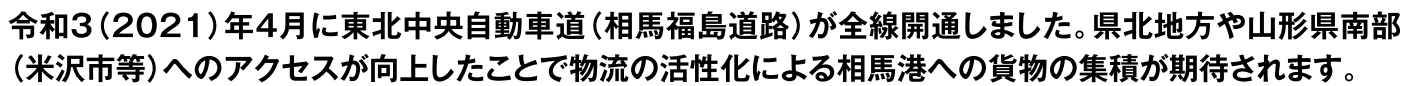


【移 入】

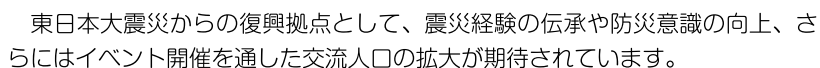


2. 取扱貨物量の推移と入港船舶数

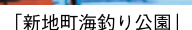
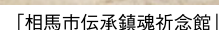




地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するためのものです。住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設として、国土交通省港湾局長が申請に基づき登録を行います。



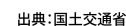
原釜尾浜地区には、相馬で水揚げされた新鮮な魚介類や地元農産物及び加工品等を販売する「相馬復興市民市場 浜の駅松川浦」のほか、東日本大震災の記憶を後世へ伝える「相馬市伝承鎮魂祈念館」、津波による被害を受けた住宅跡地を活用して作られた「尾浜こども公園」、遠浅で穏やかな海岸として知られ、毎年多くの海水浴客でにぎわう海水浴場「原釜尾浜海浜公園」があります。また、相馬港北端の5号ふ頭には、気軽に釣りが楽しめる「新地町海釣り公園」があります。



カーボンニュートラル形成に向けた取組について

港湾において脱炭素化に配慮した機能の高度化や、水素・アンモニア等の受け入れ環境の整備等を図る取り組みであり、カーボンニュートラルポート（CNP）の形成を通じて、荷主や船社から選ばれる競争力のある港湾を目指すとともに、臨海部産業の競争力強化や脱炭素化社会の実現に貢献することを目指しています。

また、カーボンニュートラルポート形成を推進する仕組みの一つとして、港湾法50条の2第1項に基づく、官民の連携による脱炭素化の促進に資する港湾の効果的な利用の推進を図るため、「脱炭素化推進計画」が位置づけられています。



● 国産や輸入材の選択による競争力のある資源の形成



相馬港関係機関



名 称	所 在 地	電 話 番 号
C I Q 横浜税関小名浜税関支署相馬出張所	〒976-0022 相馬市尾浜字札ノ沢 10-1	(0244) 38-6130
仙台入国管理局郡山出張所	〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 31-26	(024) 962-7221
仙台検疫所福島空港出張所	〒963-6304 石川郡玉川村大字北須釜字鰯田 21	(0247) 57-1233
横浜植物防疫所塩釜支所	〒985-0011 塩釜市貞山通 3-4-1	(022) 362-6916
第二管区海上保安本部福島海上保安部	〒971-8101 いわき市小名浜字辰巳町 66	(0246) 53-7111
相 馬 警 察 署	〒976-0037 相馬市中野字寺前 203-1	(0244) 36-3191
相馬地方広域消防相馬消防署	〒976-0037 相馬市中野字堂ノ前 371-1	(0244) 36-2181



相馬港関連事業所



名 称	所 在 地	電 話 番 号	通関業者
日本通運株式会社相馬事業所	〒979-2611 相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神 129	(0244) 26-5591	◎
相馬港湾運送株式会社	〒976-0021 相馬市原釜字北谷地 295	(0244) 26-5202	◎
相模運輸倉庫株式会社	〒976-0021 相馬市原釜字大津 271	(090) 3041-8321	◎
株式会社辰巳商會相馬営業所	〒976-0021 相馬市原釜字大津 271	(0244) 38-6688	
龍北運輸株式会社	〒976-0021 相馬市原釜字大津 271	(0244) 38-8386	
太平洋セメント株式会社 相馬サービスステーション	〒976-0021 相馬市原釜字大津 271	(0244) 38-8386	
新地発電産業株式会社	〒979-2611 相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神 1-1	(0244) 62-5051	
小名浜水先区水先人会	〒971-8101 いわき市小名浜字辰巳町 18-1	(0246) 54-6653	
福島汽船株式会社	〒971-8101 いわき市小名浜字渚 254	(0246) 53-5836	
日本貨物検数協会相馬事務所	〒976-0042 相馬市中村字田町 2 さくらビル 1F	(0244) 26-9686	



連絡先 相馬港の【整備】【管理】【地域振興】に関すること



名 称	所 在 地	連 絡 先	備 考
福島県相馬港湾建設事務所			
総 務 課		TEL:(0244) 26-8768	契約・経理
総務課 港営・用地担当	〒976-0021 相馬市原釜字大津 183 FAX:(0244) 38-8200	TEL:(0244) 26-7214	相馬港入港関係・ポートセールス 港湾・漁港・海岸施設の使用許可
企 画 管 理 課		TEL:(0244) 26-8812	維持管理
建 設 課		TEL:(0244) 26-7156	相馬港、管内漁港の 復旧・整備
福島県土木部港湾課	〒960-8670 福島市杉妻町 2-16	TEL:(024) 521-7497 FAX:(024) 521-7716	福島県全体の港に関すること
国土交通省東北地方整備局 小名浜港湾事務所	〒971-8101 いわき市小名浜字栄町 65	TEL:(0246) 53-7100 FAX:(0246) 53-2939	
相馬港出張所	〒976-0042 相馬市中村字塚ノ町 65-16 振興ビル 606	TEL:(0244) 37-8511 FAX:(0244) 35-6722	整備・地域振興
福島県相馬港利用促進協議会 (事務局:相馬市産業部商工観光課)	〒976-8601 相馬市中村字北町 63-3	TEL:(0244) 37-2134 FAX:(0244) 37-2251	地域振興

便覧の電子データについては、相馬港湾建設事務所HPの「各種おしらせ」に記載されています。

相馬港湾建設事務所

